

特練前の連絡

来る7月12日の特練ではメインスタッフとして活躍してください。
下記の連絡事項を遵守し、力を合わせて充実した一日にしよう！

[今回の目標！！]

時間通りに早目の進行を行なう

今回の特練は初参加者が過去最高の19名で、参加回数が3回以下の人は29名と多く、5月5日の特練と同様に進行に遅れが出る事が十分に予想されます。進行に遅れを出さずに充実した一日にする為に、指定した時間通りに進行させる事に注意し、次の行動の指示する各スタッフは集合場所やその時間を確実に全員に伝えられる様にいつも以上に努力しましょう。

特に、受け付け担当スタッフは出来る限り早く受け付けをスタートさせてください。また、他のメインスタッフは必ず遅れないで8時15分のミーティングに集合の事。特に慣熟リーダーは全員朝から仕事があります。時間厳守願います。

効率良く、目一杯、みんなで楽しんで走ろう！

5月5日の特練の最も大きな失敗は、練習走行の時のタイムロスが大きかった事です。スタート位置へ整列するのがスムーズに出来ず、適切なグループ作りもアドバイスも不十分になり、特に初参加者や初心者の方々への誘導や指示が疎かになっていました。慣熟リーダーと特にインストラクターはその役割を十分に果たして下さい。押さえるべきポイントはきちんと押さえて、参加者全員がどんどん目一杯走って楽しめる基礎作りをメインスタッフで作っていきましょう！！

[その他]

- 朝の練習コースはインストラクターと慣熟リーダーが主体となってコース作成とコースの清掃、そしてコーステープの設置を行ないます。午後のタイムトライアルコースはコース作成係が主体となって作成します。
- 受付は必ず**8時30分には受付を終了**し、速やかに集計処理をして下さい。
- 会計係は各種支払いの清算にも対応を願います。なお、インストラクターへはイントラ料の支払いも参加費の徴収も必要ありませんのでご注意下さい。
- コース内誘導はスムーズな進行には欠かせません。更に効果的な誘導を打ち合わせください。ただコース誘導系の人数は最小限を確保したのみです。スタッフ以外の者も積極的に参加する雰囲気を作る努力をしよう。
- 夕方のミーティングでは一日の色々な良かった点や反省を持ち寄り、次のイベントに活かします。全員参加下さい。
- 演出系の河田君へ、奨学アメ用にアメを準備しておいてください。
- 会場系の井手君へ、会場用のゴミ袋は日本二輪車協会の品を事務局で用意しています。

主な使用機材 : パイロン50本以上、ハンドマイク3台、光電管1セット、ゼッケン1-100番まで

今日は楽しい特練だ！



ジムカーナ文化を創造する

GRA Gymkhana
Riders
Association